



# 朝風

平成 25 年度  
1 月 号 ①  
大 仙 市 立  
大 曲 南 中 学 校

## 高校入試 前期の陣

前期選抜学力検査等 (1/30)  
3 教科の検査 + \*面接

前期選抜合格発表 (2/6)

一般選抜出願 (2/12~14 正午)

志願変更 (2/17~19 正午)



## \*面接と躰と楽天の嶋選手の話



- ◇ 前期選抜の検査では面接も行われます。話す内容も大事ですが、「どんな話し方をするか」でその人の人となり相手が伝わります。同じことを言ったにもかかわらず、印象のいい人とそうでない人がいるのはそのためです。質問内容にうまく答えられなくても印象のいい人はいるのです。では、印象のいい人とは？
- ◇ 「トップランナーの肖像～ザ・インタビュー～」という番組で、楽天の嶋選手が次のように話していました。
 

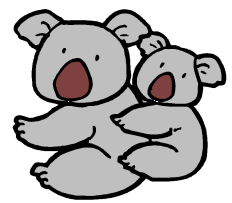
＜気になる最近の子どもの様子＞

  - ・ 選手を呼び捨てにする。「しま～、こっち向けよ～。」
  - ・ 目を見て話せない、サインをもらっても、目を合わせずグイっともって行く。
- ◇ そして、こうも言っていました。「最近の学校ではこういうことは教えないと思うので家でしっかりと教えたいと思う」と。(南中は、そこはうるさいですよ、嶋選手。)  
「お子さんはまだ1歳半じゃないですか？」とインタビュアーの小朝さんに突っ込まれていました。
- ◇ ポイントのひとつは目線!? 頑張れ受検生！今から心がけよ、1・2年生！

## 大仙市中学生海外派遣事業参加報告

大仙市が、各校から参加者を募って行っている「中学生海外派遣事業」(1/4~10 オーストラリア)に、本校から2年生の佐藤さんが参加しました。

「季節も正反対で行ったこともない国へ踏み出すのは、期待もありましたが不安もありました。ですが今は、行って良かったと思っています。一番楽しみにしていたホームステイでは、自分が話した英語が相手に伝わりとてもうれしかったです。住んでいる場所も国籍も違っていても積極的に話すとお互に通じることが分かりました。ホストファミリーと過ごした3日間はとてもすてきな思い出になりました。オーストラリアでは自然に触れることの楽しさも分かりました。オーストラリアの人は、年齢、男女問わず自然の中で遊んでいました。ちょっとした違いではありますが、環境に対する意識が高いことが分かりました。家の中で読書やゲームをするのも良いですが、自然と触れ合うのも良いことだと思います。



今回、海外研修に参加して素晴らしい経験をたくさんすることが出来ました。この経験を忘れずに大好きな英語にもっと力を入れたいです。また、普段の生活からエコに取り組みたいと思います。そして大仙市を訪れた人が「この環境は素晴らしい」と思ってくれるように、家庭でも地域でも積極的にエコに取り組みたいです。最後に、チャンスを与えてくださった大仙市教育委員会の皆様、背中を押してくれた先生方、家族に感謝したいと思います。」(2年 佐藤さん)

🏆 創立 50 周年記念中仙中学校招待卓球大会  
団体戦優勝 大曲南中学校 (5 戦全勝)  
「全県秋季ベスト 8 が 3 校集まった大会で優勝できたのは、大きな自信になったと思う。」(吉田 談)

🏆 日本バスケットボール協会主催 U-15  
東北ブロックエンデバー選出  
1年 伊藤 選手